

# 富士河口湖町立 教育センターだより

No. 6

令和6年7月17日  
文責 佐藤



## 中学校3年生 集大成！ 南都留支部総合体育大会 開催！！

6月8日(土)、9日(日)に、南都留支部総合体育大会が開催されました。3年生にとって集大成となる大会です。大会に向けて練習時間を増やし、全力で取り組んできたと思います。各会場では、3年生を中心に全力で思いっきり競技する姿が見られました。この姿はきっと後輩へと引き継がれることなのでしょう。県大会出場とならなかった競技の3年生は引退となりました。ここまでの部活動で学んだことが今後の生活に役立ちます。大変お疲れ様でした。

なお、県大会は、7月20日(土)～30日(火)に行われます。県大会へ出場するみなさん、代表として頑張ってきてください！



## 使った水はどこへ？

### 小学校4年生 出前授業で「水の学習」



授業の様子(船津小)

日常生活で必要不可欠な水。この水はどこで作られ、使った水はどこへ流れていくのか。4年生の社会科で、この「水」について学習しています。6月、東京の管路管理総合研究所が町内各小学校と鳴沢小学校へ出向き、4年生を対象に下水道について授業を行いました。

下水道は、きれいな町・水環境を守るために必要な設備です。しかし、地中深くにあり普段目にすることができません。出前授業では、そのような下水道に焦点を当て、実際の映像を見ながら下水道の役割について詳しい話がありました。そして、下水道の調査や修理をしているロボットがあること、下水道の入り口であるマンホールには地域特有のデザインがあることなど、普段なかなか聞くことのできない話題も教えてもらいました。

その後、「何故、トイレにトイレットペーパーは流してよくて、ティッシュは流してはいけないのか」を実験で確かめました。子どもたちは、トイレットペーパーは水でほぐれやすく、ティッシュはほぐれず絡まることを体験し学ぶことができました。

授業のまとめでは、下水道を大切に使うために「特に、油・髪の毛・食べ残し・ティッシュは下水道に流さないでください。」と話がありました。子どもたちは、気を付けていこうと頷いていました。下水道が自分たちの生活にとって、とても重要な役割を果たしていることをしっかり学んだ時間となりました。



実験をしている子どもたちの様子(船津小)

## のこぎりギコギコ 切って楽しもう！

今年度も、西湖野鳥の森公園で木工教室を実施しています。主に、小学校3年生は金槌の使い方、4年生はのこぎりの使い方を学習します。講師の先生は、希代修先生、渡辺正利先生、古屋庄一先生、倉澤成彦先生です。また、野鳥の森公園の園長さんや前園長さんにもお手伝いをいただいています。教育センター職員2名も含め最大8名でサポートし、子どもたち一人一人が木材で作りたいものを形にしています。



野鳥の森公園では、用具や材料など全てを準備して子どもたちを迎えてくれます。講師の先生方に、より技術的な指導やアドバイスで、活動の終わりには力作や傑作が勢ぞろいです。また、引率の先生方も含めてたくさんの大人がサポートできるので、より安全に活動を行うことができます。

4年生の木工教室の終わりに、「のこぎりをたくさん使えた人？」と問いかけるとたくさんの子どもが自信いっぱい手を挙げてくれました。自然の材料に触れ、道具を使い、一人一人がイメージしたものを形にできた木工教室となりました。2学期に実施する子どもたちは、楽しみにしてください。



真剣に材料選び



のこぎりで木材をカット



グルーガンを使って装飾

### 鳴沢小学校も

### 150周年を迎えました

7月3日(水)、全校で航空写真の記念撮影を行いました。一人一人が風船を持ち、富士山に向かって風船を飛ばしました。子どもたち



は感激した様子でした。鳴沢小学校でもまた一つ、新たな歴史が刻まれました。

### 教育センターでは

### 夏休み中も相談を受け付けています

子どもたちが楽しみにしている夏休みがやってきます。町立教育センターでは、夏休み中も相談を受け付けています。困っていること、悩んでいることがありましたら、教育センターまでお気軽にご相談ください。

町立教育センター

☎ 0555-83-3022

